



写真13

山を伐採し、跡地にトウモロコシを植えて住みついた農家。高い所の木々を伐採して市場などに売りに出ている。(トトニカパン県)



写真14

急傾斜地にはりつくように住む農家。下の斜面でトウモロコシを栽培しており、農地の土壌の流亡を防ぐため雨水用の溝(写真中央)を作っている。(トトニカパン県)

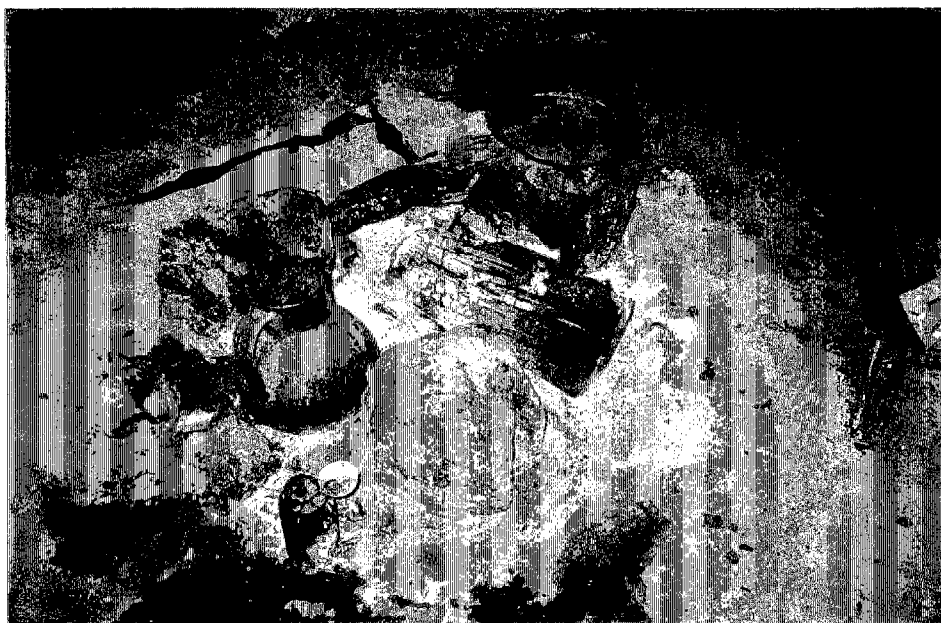


写真15

同農家内部。



写真16

チマルテナンゴ県のアクアラ協会 (NGO) が、設置している改良かまど設置費は約760ケツァールで、既に63セットを設置。



写真17

沿道の崖に投げ捨てられたソロラの街のゴミ。河川への汚水流出による水質汚濁が懸念され、下流での農業利水上の支障もあると思われる。



写真18

故意に山火事を発生させた後、樹木を薪用に伐採してしまった山。
(トトニカパン県)



写真19
路上の市場で売られる薪。一束が
2 ケツァール。(トトニカパン県)



写真20
トトニカパン県内の保健医療施設
分布マップ。赤はヘルスセンター、
黄はヘルスポストを示している。



写真21
トトニカパン県病院。
18年前にグアテマラ政府により建
設された。病棟は100ベッド。



写真22

サントルシア・ラ・リフォルマのヘルスセンター。

診断室、洗浄室、薬品室、予防接種室等がある。入院患者を受け入れる設備はない。



写真23

トトニカパン県のトタン板葺き小学校校舎。

煉瓦造の校舎を建設するため FIS に支援の申請をしている。先生によると、遠隔地の支援は遅れる傾向があるとのこと。



写真24

モモステナンゴの井戸(湧き水)。近所の子供たちが水汲みに来る。この水場の上部は畑になっており、農薬や下水も流れてくる。

(トトニカパン県)



写真25

ICTAチマルテナンゴ支所の敷地内にあるPROFRUTAの農産物加工施設。

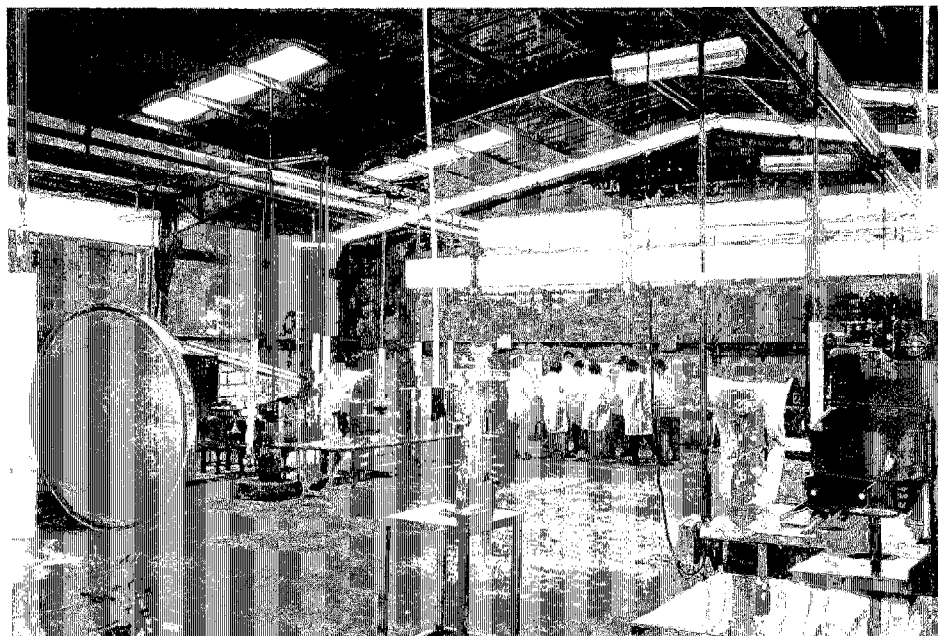


写真26

同施設内部。大学生が実習を行っている。



写真27

S/W及びM/Mの署名。
前列左側より、経済企画庁次官補、
農牧食糧省大臣、事前調査団長。